
平成27年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成27年3月3日

質問者（質問順）

- 1 大山 しょうじ 委員（民主党）
- 2 藤崎 浩太郎 委員（結ぶ会）
- 3 岩崎 ひろし 委員（共産党）
- 4 黒川 勝 委員（自民党）
- 5 源波 正保 委員（公明党）
- 6 大桑 正貴 委員（みんな）
- 7 山田 桂一郎 委員（ヨコ会）

港 湾 局

局 別 審 査

1 大 山 しょうじ 委員（民主党）

1 平成27年度港湾局予算について

- (1) 27年度予算についての局長の所感を伺いたい。
- (2) 27年度予算案における重点的な取り組みについて伺いたい。

2 海外とのパートナーシップと技術協力について

- (1) 25・26年度の海外からの研修生等の受け入れ実績について伺いたい。
- (2) 25・26年度のアフリカ地域からの受け入れ実績について伺いたい。
- (3) 海外への技術協力の今後の取り組みの進め方について伺いたい。
- (4) タイ港湾庁との基本合意書の内容について伺いたい。
- (5) タイ港湾庁との今後の交流の進め方について伺いたい。
- (6) タイ港湾庁との交流による双方のメリットについて副市長に伺いたい。

3 ポートセールスの実績と展開について

- (1) ポートセールスの概要について伺いたい。
- (2) 26年度の日々の営業活動の実績について伺いたい。
- (3) 東日本広域へのポートセールスの取り組みについて伺いたい。
- (4) 横浜港キャラバンの具体的な取り組みについて伺いたい。
- (5) 27年度の国内ポートセールスの展開について伺いたい。
- (6) 26年度の海外ポートセールスの実績について伺いたい。
- (7) 実施国の選定理由について伺いたい。
- (8) セミナー開催の経緯と開催内容について伺いたい。
- (9) 27年度の海外ポートセールスの展開について伺いたい。

4 超大型客船の受け入れについて

- (1) 客船誘致のための取り組みの概要について伺いたい。

(2) 今年の超大型客船の横浜港への寄港見込について伺いたい。

(3) 超大型客船を受け入れるための取り組みについて伺いたい。

5 レクリエーション等活性化水域について

(1) レクリエーション等活性化水域を位置づけたねらいについて伺いたい。

(2) レクリエーション等活性化水域における具体的な施策について伺いたい。

(要望) 観光、MICEの施策とも連携して、横浜らしい賑わい創出に向け取り組んでいただきたい。

6 水陸両用バスについて

(1) 本市に導入する目的について伺いたい。

(2) 27年度の実施内容について伺いたい。

(3) 実施区域について伺いたい。

(4) 実証実験の実施方法とスケジュールについて伺いたい。

(要望) 内港地区の賑わいに大きく寄与し、来街者や市民が気軽に楽しめる水陸両用バスの早期実現を要望します。

7 横浜港の水際対策について

(1) SOLAS保安対策の内容について伺いたい。

(2) 過去5年間に発生した事案について伺いたい。

(3) 保安対策の強化内容について伺いたい。

(4) ISIL (アイシル) による事案を受けたテロ対策の強化について伺いたい。

(5) 港でテロが発生した場合の対応について伺いたい。

(要望) 民間企業も含め、平時から協力体制を構築し、「安全・安心」な港づくりに取り組んでいただきたい。

(6) エボラ出血熱の感染方法について伺いたい。

(7) エボラ出血熱に対する水際対策について伺いたい。

(8) 横浜市新型インフルエンザ等対策行動計画での港湾局の役割について伺いたい。

(9) 検疫所を中心とした関係機関との連携と港湾局の対応について伺いたい。

2 藤崎浩太郎 委員（結ぶ会）

1 国際コンテナ戦略港湾の取り組みについて

- (1) 横浜港と東京港の輸入貨物の推移について伺いたい。
- (2) 新たな輸入貨物をどこから獲得してくるのかについて伺いたい。
- (3) 物流施設集積に向けた取り組みについて伺いたい。
- (4) 港頭地区に展開する理由について伺いたい。
- (5) 国の取り組み及び国の施策との連携について伺いたい。

2 大黒ふ頭における完成自動車の取扱機能強化について

- (1) 完成自動車の取り扱いの課題について伺いたい。
- (2) 具体的な整備内容について伺いたい。
- (3) 当初見込んだ事業費が増加することが無いよう、取り組んでいくことが必要だと考えるが、局長の見解を伺いたい。
- (要望) 事業推進にあたっては、調査、設計段階から十分な検討を行うとともに、コスト低減を図っていただきたい。

3 新港9号客船バースの整備について

- (1) 客船バース整備の必要性について伺いたい。
- (2) 客船バースに求められる機能について伺いたい。
- (3) 公民連携事業のイメージについて伺いたい。
- (4) ハンマーヘッドクレーンの活用について伺いたい。
- (要望) 歴史的な建造物が維持され、後世に伝えていただきたい。

4 山下ふ頭の再開発について

- (1) 再開発の重要性の考えについて副市長に伺いたい。
- (2) 山下ふ頭再開発は都市デザインビジョンの対象なのか副市長に伺いたい。
- (3) 市民の声をどのように反映させようと考えているのか伺いたい。

- (4) 市民の声を反映させる方法は「市民意見募集」という手法なのか伺いたい。
- (5) 山下ふ頭の再開発は、市民に対して丁寧に説明し、納得いただける工夫を考えてほしいが、局長の見解を伺いたい。
- (6) 山下ふ頭の再整備をどのように市民の皆様と取り組んでいくのか、副市長の考えを伺いたい。
- (要望) 市民の声が反映されて、長期的に愛される場所にしていただきたい。

3 岩 崎 ひろし 委員（共産党）

1 港湾計画の改訂について

- (1) 船舶の大型化に対応するため、港湾計画に盛り込んだ新本牧ふ頭の計画内容について伺いたい。
- (2) 横浜港に寄港する大型コンテナ船の航路について伺いたい。
- (3) 10年後の大型コンテナ船の横浜港への寄港頻度について伺いたい。
- (4) 大型船が停泊して出港するまでの平均荷役時間について伺いたい。
- (5) 大型船の増大に対応するため、大水深バースをさらに整備しなければならない理由は何か。
- (6) 南本牧ふ頭を一体的に運用するのであれば、新本牧ふ頭への大水深バースを新たに整備する必要はないと考えるが、局長の見解について伺いたい。
(要望) 無駄な大型開発事業に他ならないので、実施の中止を求めます。

1 国際コンテナ戦略港湾の推進について

- (1) 26年横浜港コンテナ貨物取扱量の局長の所感を伺いたい。
- (2) 製造業などの企業を取り巻く環境変化に対する考えを伺いたい。
- (3) 貨物獲得を目指して力を入れていく地域とターゲットとしている品目について伺いたい。
- (4) コンテナ取扱量の拡大に向けた取り組みについて伺いたい。
- (5) 横浜港埠頭株式会社の特例港湾運営会社指定後の具体的な成果について伺いたい。
- (6) 新たに設立される港湾運営会社の取り組みへの期待について、副市長に伺いたい。

2 先進的な港湾施設の整備について

- (1) 国際海運動向の変化に対する局長の認識を伺いたい。
- (2) 本牧ふ頭の再整備の状況について伺いたい。
- (3) 本牧ふ頭のコンテナ取扱機能の強化について伺いたい。
- (4) 新本牧ふ頭の計画概要と事業化に向けた取り組みについて伺いたい。

3 客船の寄港促進について

- (1) 近年の横浜港と東京港の客船寄港実績について伺いたい。
- (2) 競争力を保つための取り組みについて伺いたい。
- (3) 3つの施設の機能分担の考え方について伺いたい。
- (4) 超大型客船の受け入れ機能充実のための施設整備について伺いたい。
- (5) 施設整備のスケジュールについて伺いたい。
- (6) 海外から客船で横浜に来るお客様を迎え、おもてなしする取り組みについて伺いたい。

(7) 全市的に取り組んでいく必要があると思うが、副市長の意気込みについて伺いたい。

4 山下ふ頭の再開発について

(1) 基本計画の検討状況と今後の進め方について伺いたい。

(2) 民間事業者による開発が相応しい理由について伺いたい。

(3) 基本計画の内容について伺いたい。

(4) 計画段階から、様々なイベントの開催を想定した道路整備やまちづくりを進めていく必要があると考えるが、副市長の見解を伺いたい。

(要望) 様々な可能性を追求し、実現に向け取り組んでいただきたい。

5 ビジターバースについて

(1) ビジターバース社会実験の実績について伺いたい。

(2) 利用料金とその設定の考え方について伺いたい。

(3) アンケート調査の結果概要について伺いたい。

(4) 今後の展開について伺いたい。

6 港湾施設のストックマネジメントについて

(1) 港湾施設の耐用年数について伺いたい。

(2) 局所管施設の建設してからの経過年数について伺いたい。

(3) 国、横浜市、横浜港埠頭株式会社の役割分担について伺いたい。

(4) 長寿命化に向けた取り組みについて伺いたい。

(要望) 大黒ふ頭の沈下対策工事についても可能な限り早期実施をお願いしたい。

(要望) 金沢にも漁港施設があり老朽化が進んでいる。漁港区域の所管は環境創造局だが、港湾施設の管理や維持修繕のノウハウを持つ港湾局が環境創造局と、これまで以上に協力して取り組んでいただきたい。

7 海づり施設について

- (1) 現在の海づり施設の集客状況について伺いたい。
 - (2) 利用者数が増加している要因について伺いたい。
 - (3) 釣りを安心して楽しむことができ、かつ、他の方に危険や迷惑が及ばない施設のあり方を検討するべきと考えるが、局長の見解を伺いたい。
- (要望) 将来的には金沢区に新たな海づり施設の設置を検討していただきたい。

5 源 波 正 保 委員（公明党）

1 ロジスティクス機能強化の取り組みについて

- (1) 本市がロジスティクス機能強化に取り組むこととなった背景について伺いたい。
- (2) 物流施設を集積させるための考え方について伺いたい。
- (3) 27年度の調査内容について伺いたい。
- (4) 物流施設の誘致策について伺いたい。
- (要望) ロジスティクス機能の強化の推進にあたっては、国や地元業界団体とも連携し、機会を逸することなく、オール横浜港で着実に取り組みを進めていただくことを要望します。

2 山下ふ頭再開発の交通アクセスについて

- (1) 周辺の主要な交通ターミナルとのアクセスについて伺いたい。
- (2) 周辺地域とのアクセス向上を図るための道路の考え方について伺いたい。
- (3) 交通ターミナルの機能について伺いたい。
- (4) 地区内の歩行者ネットワークの考え方と元町・中華街駅からの歩行者動線について伺いたい。
- (5) 局を超えた総合的な取り組みには、副市長のリーダーシップが期待されると考えるが、副市長の見解を伺いたい。

3 港のスマート化について

- (1) 「港のスマート化」の目指す姿について伺いたい。
- (2) 26年度の取り組み状況について伺いたい。
- (3) 27年度の事業内容について伺いたい。
- (要望) 温暖化対策や災害時の安定的な電力確保は重要なので、「港のスマート化」の実現に向けて着実な取り組みをお願いしたい。

4 魅力ある水辺空間の形成について

(1) 海の環境改善

ア これまでの取り組みについて伺いたい。

イ 市民等による活動への支援について伺いたい。

(2) 水上交通社会実験の取り組み

ア 水上交通社会実験の実績について伺いたい。

イ 今後の展開について伺いたい。

5 世界海の日パラレルイベントについて

(1) 「世界海の日パラレルイベント2015」の概要について伺いたい。

(2) 横浜を会場とした場合の実施内容について伺いたい。

(3) 期待できる効果について伺いたい。

6 大 桑 正 貴 委員（みんな）

1 市民が釣りを楽しめる場所の開放について

- (1) 東京湾大感謝祭の開催内容について伺いたい。
 - (2) 港湾施設を釣り場として開放するための検討状況について伺いたい。
 - (3) 海釣り施設以外に釣りができる場所について伺いたい。
 - (4) 釣りを楽しめる場所を開放する際の課題について伺いたい。
 - (5) 開放にあたっての市民へのPRについて伺いたい。
- (要望) 施設管理者として、安全確保やマナー遵守のルール of 徹底はしっかり行っていただき、その上で、釣りの利用者自らがそのルールを認識し楽しめるよう、継続的なPRをお願いしたい。

2 水際の港湾緑地、プロムナードの活性化について

- (1) 内港地区の港湾緑地等で行われているイベント等の開催状況について伺いたい。
- (2) プロムナード等の水際線の活性化にあたり、民間事業者から寄せられている要望内容について伺いたい。
- (3) 緑地、プロムナード等の水際線の活性化の進め方について伺いたい。

7 山田桂一郎 委員（ヨコ会）

- 1 1年間を振り返っての局長の所感について伺いたい。
- 2 横浜港が抱える課題について
 - (1) 施設整備から港湾経営への変化に対する局長の見解について伺いたい。
 - (2) 国内広域からのコンテナ貨物の集中対策について伺いたい。
 - (3) 多様な人材の活用・育成について伺いたい。(要望) ハード・ソフト両面の課題に対して的確に対処できる人材の確保に、しっかり取り組んでいただくよう要望します。
- 3 大さん橋客船ターミナルの自走式渡船橋について
 - (1) 現在の渡船橋の使用状況について伺いたい。
 - (2) 渡船橋の確実な稼働に向けた取り組みについて伺いたい。(要望) 船会社や利用するお客様が満足するサービスを維持していくことが、横浜港のリピーターを増やすことに繋がるので、しっかりと取り組んでいただくよう要望します。
- 4 河川のプレジャーボート放置艇対策について
 - (1) 放置艇に関する現状について伺いたい。
 - (2) 今後の取り組みについて伺いたい。(要望) 街の美観だけでなく、市民の安全・安心にも関係してくる重要な問題であり、神奈川県とも連携し、行政代執行の際だけ一時移動して、再び戻る行為には、河川法違反による告発も検討していただくよう要望します。
- 5 局長の今後の意気込みについて伺いたい。